

- 1 審議会名 平成24年度安曇野市健康づくり推進協議会（第3回）会議
- 2 日 時 平成24年12月19日 午後1時30分から午後2時35分まで
- 3 会 場 穂高健康支援センター 問診室
- 4 出席者 武井委員、伊藤委員、下條委員、中村委員、北澤委員、宮澤委員、平倉委員、高橋(利)委員、渡辺委員、松田委員、高橋(陽)委員  
(欠席：板花委員、田口委員、宮島委員、鈴木委員)
- 5 市側出席者 太田健康推進課長、高橋係長、塚田係長、久保田保健師、上条保健師、岩原管理栄養士、笠井歯科衛生士、宮下主査
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成24年12月25日

協 議 事 項 等

1 会議概要

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項

(1) 健康づくり計画(事務局説明)

(事務局) 計画の素案について、各項目の対策と目標値について説明  
10年計画のため、大まかな対策としてあるが、目標達成のための実務計画は詳細に立てて、毎年見直しする。  
この会議以降修正し、1月中旬～2月中旬までパブリックコメントを行いたい。  
それ以降、いただいた意見を皆様におはかりするために、2月下旬～3月上旬に健康づくり推進協議会を開催し、3月下旬の作成を目指したい。  
なお、この計画は当初の計画通り、議会にも報告する予定でいる。

(委員) 喫煙について、男性の喫煙よりも影響が大きいので、妊婦の禁煙を対策にきちんと明記したほうがいい。

(事務局) 入れていく方向で検討したい。

(委員) 低体重出生児にたばこの影響があると言われてるので、これは入れていったほうがいい。

(委員) 運動の中で、ウォーキングロードの周知があるが、自分は三郷や穂高しか知らない。どういうものかよくわからない。市全体の中にあるのか。

(事務局) 知られていないところもあったり、地元の方が利用しているところもある。  
今後情報を集めてお知らせしていきたい。

(委員) フッ化物洗口もやっているところとやっていないところでどの位差があるかなど、学校任せにせず、市民に周知してほしい。

(委員) 循環器系疾患が多いと言われてる。特に悪いことについて強く明記して、市民の皆様に関心を持ってもらったほうがいい。

(委員) 地域性がのっていたが、先日郷土料理作りに参加した。そこで感じたのは脂質、砂糖をたくさん使っているという事だった。生活習慣病重症化予防に個別指導と説明があったが、集団指導でも話を伝えていったらいいのではないか。

(委員) 妊婦の禁煙はぜひ進めてほしい。もっと広くいえば若い人をタバコに近づかないことが大切と感じる。

(2) 平成25年度事業計画について(事務局説明)

- ・母子保健について
- ・成人保健について
- ・感染症予防について
- ・地域医療体制整備について

(委員) 育児相談でも発達障害のお子さんが増えていると感じている。フォローや親への援助も、と切れてしまうのではなく、手を入れてほしい。

(事務局) 障害福祉係に発達相談室ができたので、連携して支援をしていきたい。

(3) 生活アンケート結果について(事務局説明)

(事務局) このアンケートは歯科では健康づくり計画の課題分析・目標のために利用したものもある。しかし、アンケートは毎年取って達成度を見るわけではないので、今後は歯科健診時に聞き取り等で目標値達成などを見ていきたい。がん検診は以前から国がアンケートで実態を見て目標値を定めているので、今回初めて同じ項目で調査してみた。結果は国・県に比べて受診率が高いという結果だった。市の健診では受けていなくても、職場や医療機関での受診が多いという実態が明らかになった。しかし、肺がん検診が高く出たのは、結核レントゲンを肺がん検診と考えて回答した人が多いという事も考えられる。

(委員) アンケートは単年度か、これから実施する予定はないか。

(事務局) 今まではとったことがなかった。市の状況を知る機会がなかった。現在では改めて実施する事は考えていない。

(委員) 毎年出なくても実施したほうがいいのではないか。

(委員) 検診結果にもよるが、検討してほしい

(委員) がん検診の条件としてどんな検査を入れているか。

(事務局) 胃はバリウム・内視鏡、大腸は便潜血・ファイバースコープ・注腸レントゲン、肺はレントゲン・CT、子宮頸がんは細胞診、乳房はエコーとマンモを入れた。

(4) その他

今後の日程：次回会議 平成25年2月下旬～3月上旬頃の予定。

4 閉 会